

皮膚科に過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、既に保管されている検体と通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 掌蹠の複合母斑のダーモスコピーによる解析

[研究機関] 北海道大学病院皮膚科

[研究責任者] 秦 洋郎 (皮膚科・助教)

[研究の目的] 掌蹠の複合母斑におけるダーモスコピー所見を取りまとめる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

掌蹠の複合型色素性母斑と診断された患者さんで、平成 13 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日の間に診断および治療を受けた方

●利用する検体：すでに切除されていて保管されている手術検体

●利用するカルテ情報

- ① 患者基本情報：登録日、被験者イニシャル、生年月日、性別、診断名、病変のサイズ、発症時期・病歴、既往歴、家族歴、治療後の経過など
- ② ダーモスコピー所見、病理組織学的検査所見

[個人情報の取り扱い]

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に検体や情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院皮膚科 担当医師 秦 洋郎

電話 011-706-7387 FAX 011-706-7820